

一般質問一覧表（参考）

令和2年第2回定例会

| No | 氏 名 | 質 問 事 項 | 答 弁 者 |
|----|-------|--|------------|
| 1 | 長谷川建策 | <p>1. 特別定額給付金の進捗状況について</p> <p>①大きな問題点もなく進行中なのか。配送の不備、申請手続きの支障等の状況報告を。</p> <p>②苦情等起きてくると思いますが全世帯に行き渡るために今後どのように手続きを進めていくのか。</p> <p>③職員のメンテナンスはどうされているのか。</p> <p>④特別定額給付金の申請でのマイナンバーカードの利用率、さらに登録状況とメリットの啓発について</p> <p>⑤議会からの要望についての検証で例えば10万円の立て替えと5万円の市の繰り出しの案について、他市で10万円の立て替えをしている所もある。その方法を調査研究し由布市でも実行して頂きたい。</p> <p>2. 地方創生臨時交付金の情勢と活用について</p> <p>①各種団体への要望事項に活用できる交付金の用途はあるか。</p> <p>②全てに財源が必要となります。市の財政調整基金は余裕はあるのか。また、公債費の増を検討しているのか。</p> <p>3. 防災体制と感染防止対策について</p> <p>①避難所を開設した場合のコロナウイルス対策についての検討は。</p> <p>②感染症に対する衛生用品の見直しと備蓄について。</p> <p>③市民への避難時のコロナウイルス対策を含めての呼びかけは。</p> <p>④第二次事業所支援策として水道料金の免除、事業用ゴミ処理費用の補助、浄化槽管理費の補助等。</p> <p>⑤由布市在住者の県外ナンバーによる不安解消対策としてナンバー変更時の補助のお願い。普通車 35,000 円、軽車両 15,000 円の半額補助として。</p> <p>⑥コロナウイルスに対する市民への聞き取りは行っていると聞いたが、どの様に行ったのか。今後の状況の変化の把握はいつか。どのように活かしていくのか。</p> <p>⑦失業者の1%が自殺を考えると聞く(20歳～50歳に多い)。特に由布市独自の世帯主の収入が困窮している方に支援して欲しい。何らかの税金の免除をして欲しい。</p> <p>⑧由布市では業務継続計画（BCP）の策定が既に実施している。今回のコロナウイルス対策でどの様に活かしたか。</p> <p>⑨今後のコロナウイルス2波と災害が同時に起きた時を想定した時、どの様に考えているのか。また避難所における新型コロナウイルス対策のマニュアルはあるのか。</p> <p>4. 庁舎内にオンライン化とテレワーク導入について</p> <p>①今回のコロナ緊急事態宣言発令中において由布市の要である市役所では、コロナウイルス対策はどの様に計画されたのか。</p> | 市長 担当課長 |

| | | | |
|---|--------------|--|--------------------|
| | | <p>②庁舎間の連絡、会議においてオンライン化の計画はされているのか。挟間、湯布院庁舎の来庁者を庄内庁舎各課と直接話しのできるオンライン化の計画は。</p> <p>5. 新型コロナウイルス発生により今年度計画されている各事業の進捗状況や新規事業への影響は</p> <p>①新型コロナウイルスの影響で今年度計画されている各事業で国や県の補助金を伴う事業で遅延は起きてないか。</p> <p>②今後の新規事業を敬遠するなどの影響はあるか。</p> | |
| 2 | <p>渕野けさ子</p> | <p>1. 学校休校に伴う対応と現況、これまでの進捗状況は。</p> <p>ア) 3月3日より休校となった。卒業式・離任式・入学式が縮小され、生徒たちは不安のまま2ヶ月以上たちました。学校・保護者・地域ボランティアの方々の心配は計り知れないと思うが、不安解消にはどのような対策をとられましたか。又、これまで不安をかかえた子どもたちに先生方はどのように説明し解消されたのか。特に新入生の不安と家族の負担があると思うが、ケア対策は講じたのか。</p> <p>イ) 三密の為、家庭訪問ができなくて、電話による確認でしたが、生徒数の多い学校では全員と連絡が取れ一人当たり何回くらい確認ができたのか。その中で子どもの反応で変化に気づいた事は。</p> <p>ウ) 家庭内での事故・ケガ・非行・DV等の相談や報告はなかったか。</p> <p>エ) 給食休止に伴い食品納入業者への支援は。</p> <p>2. 子どもの居場所づくり（児童館・児童クラブなど）について</p> <p>ア) 新型コロナウイルスにより急な開館・開設により支援員の労働は一日長時間だったが人数不足の解消はどのように行ったか。</p> <p>イ) 支援員の負担について心のケア等問題点を担当課として把握しているのか。支援員に激励のこたばを。市独自の加算手当などできないか。</p> <p>3. 今後の小中学校運営と体制について</p> <p>ア) 児童生徒の学習や運動の遅れが危惧され、又コロナウイルスの第2波の心配もあります。その様な中、夏休みの短縮等示されていますが、つめ込み教育の可能性はないですか。又、今年度の学習や事業計画についてどの様に考えていますか。(年間スケジュール、大きく変わる。)</p> <p>イ) 休学中、自宅ではゲームやテレビの時間が多くなったと思われるが、今後学校と保護者の協議会は開催されますか。</p> <p>ウ) 学校の文化部・運動部では、色んな大会が中止となったが、これにかわる市独自の大会や近隣市町村との連携による発表の場・大会は考えられますか。例えば、全国高校総体に続き夏の甲子園も中止になりました。県高野連は3年生最後の大会を準備する意向らしいが、中体連が同様なら由布市における中学3年間の集大成についてはどう考えますか。例えば市民体育大会を安全な時期に延ばしそこで行う考え方はどうか。</p> | <p>市長 担当課長</p> |

エ) 先生方もこれまで経験した事のない教育のあり方で対応しているが、大変なご苦勞と思います。常に消毒等も心がけ、教育に専念する時間も十分ではないだろうかと心配しています。先生方の心のケアも必要だが対応はどうしていますか。人員は足りていますか。学校における今後の体制整備等の考えは。

4. 市内小中学校のICT化について

ア) 各家庭で教師と直接タブレットを活用した授業はできないか。その為には、PCやタブレット等の機器を早急に整備する計画が必要だが、計画はありますか。現状の環境整備はどこまでできているのか。

ギガスクール構想は、令和5年までに実施と聞いていたが、文科省は2020年度第1次補正予算に関連経費2,292億円を計上し、端末整備の目標を今年度内へと大幅に前倒しして実施すると聞いているが、由布市ももちろんその様になるのか。

5. 新型コロナウイルス第2波について市の対応は

ア) イベント・祭り等催しものが中止や縮小となり、予算的には市からの補助金の返金が団体にはありますか。又これから行事計画されているものも返金を考えている団体はありますか。

イ) 今後のことも鑑み提案します。このような生活スタイルが変わり、子どもたちが自宅外で過ごせる野外公園の整備や生態系公園の整備を計画したらどうですか。由布市内には農村に暮らす子どもたちは、近くにその様な環境があると思います。将来の生活スタイルも変えなければなりません。

ウ) 4月21日以降、コロナ感染者はいないが、今後も県の指導により観光、学校関係の対応するのか。

エ) 核家族の子どもたちも安心して暮らすためには保護者が近くで働く場所があれば良いと思います。これは町づくりの一貫になりますが、一次産業も含めて近くで働く場所の創造が必要と思うが考えは。

6. 指定避難所における新型コロナウイルス対応マニュアルについて

ア) 今後コロナの第2波と災害が同時に発生した時を想定し、その対応をどのように考えているのか。

備蓄品として、マスク・消毒液・ダンボール etc 足りていますか。その他。

7. 医療従事者、福祉事業所の困りごとはないですか。

ア) 発熱外来を設置しましたが、今日までの稼働は。

イ) デイサービスや訪問介護の事業所縮小や撤退はないですか。支援の必要性は。

ウ) 高齢者の運動不足が気になります。フレイル予防はどのようにしていますか。

8. 暮らしに直結した支援の進捗状況は

ア) 新型コロナウイルスの影響でたちまち仕事をなくし、生活困窮者が増えました。不安を抱える人が適切な支援に早くつながるように様々な対策に対応してきたと思います。

生活福祉資金貸付制度の特例など申請件数・実行件数の状況は。緊急小口資金・総合支援資金・住居給付金など

| | | | |
|---|-------|---|-------------------|
| | | <p>イ) 税金の猶予、又は各種の給付金、融資に伴う市民への周知と実績について、十分な声が届いていますか。支援の為に人材はたりていますか。</p> <p>支援策の申請者数と実行者数は。(雇用調整助成金、持続化給付金等)</p> <p>税金猶予は何件くらいですか。</p> | |
| 3 | 太田洋一郎 | <p>1. 由布市独自の第2次事業所支援策や農業生産者支援について</p> <p>新型コロナウイルスにより、観光産業や農畜産業等多大な被害を受けている。特に観光産業は客数前年比9割減という驚くべき実態に、先行き不安の声を行く先々で聞く。</p> <p>市独自の支援策として、賃料補助や緊急給付金で支援策を実施されたが、事業者を取り巻く厳しい状況に変わりはない。</p> <p>そこで、第2次事業所支援策が必要と考えるがどうか、併せて農畜産業の支援策をどのように考えるか、又、学校給食に納入する生産者の救済はどうか。又、観光客誘客対策やプレミアム商品券の発行等の商工業支援はどう計画されているか。</p> <p>2. 緊急雇用対策について</p> <p>竹田市では農業サポート支援事業で一次産業の人材確保と緊急雇用対策をドッキングした取り組みを実施している。この支援事業は男女を問わず雇用することが出来ると考えるが、当市で導入する考えはないか。</p> <p>3. 文化芸能スポーツ振興の支援を</p> <p>長きにわたり開催されてきた湯布院映画祭や音楽祭等、新型コロナの影響で開催されないと聞く。開催方法を変え、野外上映や演奏会等に補助は出来ないか。観光面の情報発信の効果も望めるがどうか。</p> <p>4. 財源確保について</p> <p>新型コロナの影響で自主財源の減収は免れない状況である。この状況下で新たな財源検討委員会で議論されていた入湯税の引き上げや宿泊税の導入は無理と考える。しかしながら、他自治体で導入されている別荘税の導入等で少しでも財源の確保が必要と考えるがどうか。</p> <p>5. 移動自粛の要請について</p> <p>当市では保養地で新型コロナウイルスの陽性患者が確認された。移動自粛が求められる時期に県境を越えて移動され発症された。発症された方を責めるつもりはないが、感染の不安を訴える市民の声を多く聞いた。そこで、緊急事態宣言時に市長は別荘等の所有者に対し利用の自粛要請をする必要があると考えるがどうか。</p> <p>6. その他、今議会において提出議案、行政報告に関して疑義に思う事。</p> | 市長 教育長 担当課長 |

一般質問日程

6月15日(月) No. 1～No. 3